

■ 2-5-1 被保険者情報管理機能でできること

被保険者情報管理機能とは、サービス実績報告書作成や国保連請求ファイル作成時の元データとなるご利用者情報の確認・訂正が行える機能です。

被保険者情報の確認・訂正を行うことにより、最新の情報を保持し、実績データに反映させます。また軽度者に対する福祉用具貸与の給付制限内容の確認が行えます。

【出力できる帳票類】

- ・被保険者マスタデータチェックリスト
- ・レンタル制限チェックリスト

【ポイント】

- ・国保連請求データは被保険者マスタの登録情報から作成されます。被保険者情報に漏れや間違いがないか「被保険者マスタデータチェックリスト」で必ず確認を行って下さい。
- ・「被保険者マスタデータチェックリスト」にエラー表示されているご利用者は国保連請求データには集計されません。

【機能とデータ連動について】

